

サンフランシスコ州立大学 San Francisco Discover



募集要項

研修先（国・都市）	サンフランシスコ州立大学（アメリカ・カリフォルニア州・サンフランシスコ）
プログラム名	San Francisco Discover (Spring 2025)
プログラム期間	【2週間】オリエンテーション:2025年2月17日(月) ※予定 研修期間:2025年2月17日(月)~2025年2月28日(金)
現地到着・現地出発	【現地到着】2025年2月16日(日)【現地出発】2025年3月1日(土) ※予定 ※往復航空券は国際課が代理店を通して手配します。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	<p>プログラムホームページ: https://cpage.sfsu.edu/sfdiscover</p> <p>午前:英語クラス(9:00~11:50) 午後:アクティビティ(13:00~16:30頃) ※週ごとにテーマが設定されています(Spring2025のテーマは未定)。 ※詳細は別紙「サンプルスケジュール」を参照してください。 テーマ例:Discovering SF History and Culture/Technology Innovation/Entertainment and Tourism/Art and Design</p> 
滞在方法	学外の民間宿泊施設 (Monroe Residence Club) ※2~3人での相部屋、バスルーム共用 ※(月)~(土)朝食&夕食、(日)朝食(ランチ)付き
参加費用	約US\$1,982 (プログラム費 \$1,535→(10%OFF)\$1,382+滞在費 約\$600) ※滞在費は目安です。滞在費により参加費用総額は変動します。 ※往復航空券代(25万円程度)・日本国内及び現地交通費・空港送迎費・その他諸経費は含まれません。 詳細は、【その他注意事項】を参照してください。
定員	20名程度
単位付与	1単位 ※2024年度に卒業する方には単位付与ができない場合があります。
成績評価	研修前及び研修後に課すエッセイによる成績評価
奨学金	「福井大学学生海外派遣支援金」対象 (指定都市(サンフランシスコ):9万円) ※学業成績等の受給要件があります。 ※予算の都合上、要件を満たしても全員に支給できるとは限りません。 ※詳細: https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/scholarship/shienkin/
学内申込締切	2024年11月29日(金)17:00 ※日本時間・締切厳守!



【アメリカ合衆国について】

政治や歴史、文化、産業、エンターテインメント等、普段の生活でアメリカに触れない日はありません。また、日本で学ぶ英語はアメリカ英語が主流のため、アメリカで話されている英語は比較的聞き取りやすく学びやすいと感じる学生も多いようです。



【サンフランシスコについて】

サンフランシスコには、ゴールデンゲートブリッジやアジア圏以外で最大規模を誇るチャイナタウン、フィッシャーマンズ・ワーフ、アルカトラズ島などをはじめとする様々な名所があり、海外からの旅行者で常に賑わっています。また、恵まれた自然環境と美しい街並み、様々なエンターテインメント施設を持ち合わせたサンフランシスコは生活する上でも大変理想的な環境であり、留学先としても海外からの学生に大変根強い人気都市の1つです。



ゴールデンゲートブリッジ

更に、Google や Apple、Yahoo などグローバル企業もサンフランシスコに本社を構え、世界中から Innovative な人材が集まる都市で学ぶ機会は、皆さんの将来にとって大きな刺激を与えてくれることでしょう。

(参考) 2~3月の平均最高気温:15~16℃ 最低気温: 8~9℃



大学のキャンパス

【サンフランシスコ州立大学について】

1899 年創立のサンフランシスコ州立大学は、小規模ながらモダンな建物とアットホームな環境のキャンパスを有しています。アジア系留学生の割合が多く、日本人留学生にも人気があります。また、シリコンバレーにも近いことから、IT産業やハイテク企業との関わり合いも多く、数多くの研究や講演会が行われています。

【研修について】

午前中の英語クラスでは、スピーキング力の向上に重きを置き、前日のアクティビティでの学びや気づきをディスカッションします。

午後のアクティビティでは、週ごとのテーマに応じたゲストスピーカーによる講演や、フィールドワークが用意されています。

また、本プログラムでは、Conversation Partner と呼ばれる英語を母国語とする現地の学生が、参加者 4 人に対して 1 人付き、英語クラスでは Teaching Assistant として、アクティビティではリード役として参加します。

1 クラスは最大 20 人で、事前の Zoom によるレベル分けテストで、自分のレベルに合ったクラスに入ることができます。



研修の様子

【滞在方法】

学外の民間宿泊施設(MONROE RESIDENCE CLUB)に滞在します。

月~土は朝食&夕食、日曜は朝食(ブランチ)が提供され、Wi-Fi も完備されています。サンフランシスコの Japan Town に近く、バス停の近くで移動にも便利です。

HP: <http://www.monroeresidenceclub.com/index.html>



滞在先の様子

【その他注意事項】

■参加費用(プログラム参加費および滞在費)に含まれない費用 ※変更になる場合があります

- ・往復航空券代および関連費*1
- ・現地空港一宿泊施設/研修先の交通費
- ・現地交通費
- ・日本国内移動交通費
- ・滞在先で提供される以外の食費
- ・海外旅行保険料(福井大学指定)*2
- ・海外旅行保険料(先方大学指定)
- ・危機管理サービス利用料*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ESTA 申請など)
- ・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

*1 往復航空券:

参加者確定後、国際課が代理店を通して全員分を一括で購入します。

日本発着日、経路、乗換回数、前泊後泊の有無などは状況によって変わり、参加者決定後に参加者に連絡します。

また、関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。

フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。

できるだけ安価な航空券の手配に努めますので各種制約については予めご了承ください。

*2 海外旅行保険料:

大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。

詳細は渡航約1カ月前に実施の事前オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*3 危機管理サービス利用料:

海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。

有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、事前オリエンテーションにて案内します。

*4 インターネット通信環境:

学内および滞在先では無料でインターネットが利用できます。

その他の場所や移動時の利用を想定した海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態、契約しておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則として、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。

やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき、参加者の自己負担となります。